

共振型荷電装置搭載絶縁診断車

【設置目的】

電力設備の絶縁診断を現地にて行うために必要な、高電圧の発生装置と非破壊電気特性の測定装置を1台の4トン車に搭載し、効率的に絶縁診断研究を推進する。

【主な仕様】

1. 高電圧可変リアクトル仕様（対象に合わせていずれかを積載）
 - (1) 50kV、8A、Q=40、50Hz：18.9H～624H、60Hz：18.9H～663H
主な試験対象：CVケーブル（～60kV級、30m～2.5km）
 - (2) 20kV、7A、Q=10、50Hz：11.9H～192H、60Hz：8.67H～194H
主な試験対象：発電機・電動機（～25kV）
2. 部分放電測定範囲
 - ・10pC～1000nC（パルス分解能：10 μ s、周波数帯域：10kHz～200kHz/10kHz～4MHz）
3. $\tan \delta$ ・交流電流測定範囲
 - ・0～30kV、0.1nF～10 μ F、 $\tan \delta$ ：0～100%、交流電流：0～50A
4. 付帯機器
 - ・エキサイタトランス（コントローラー体）
1.25kV、8A／2kV、7A（タップ切替）
 - ・ディーゼル発電機
単相200V、50Hz：13kVA、60Hz：15kVA
 - ・その他（測定器、ケーブルドラム等）

【設置場所・時期】

横須賀地区、平成17年3月

